～ ニューヨーク補習授業校だより ～

JWSNYの爽風

令和４年(2022)
２月２６日発行

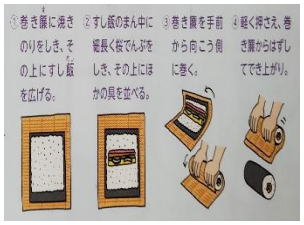
Breeze
第 14 号

校長　川﨑淳一郎

授業や行事で学んだ体験や学びを大切に！







・２月は５回の授業が予定されていましたが、５日が先月２９日の降雪に続き、ブラックアイスのためにオンライン授業になりました。立春が過ぎたとは言え、寒さは繰り返しやって来ます。今月は、各校でそれぞれ内容を工夫し、季節行事や出前授業等が行われました。両校の初等部、中高等部が合同で、「ふれあい天文学」の講演にも参加しました。２月２６日（土）W校6年生を送る会をスタートに各校が各学年の卒業生を送る会、祝う会、謝恩会の企画・運営が進んでいます。みんなで今までに学んだことや体験したことを生かしていきましょう！！

【２月、二月（如月）】 19日頃　雨水（うすい）＝雪が溶け出すころです。

・２月は、「如月（きさらぎ）」と言い、寒い冬が終わり、暖かい春に向かって全ての生き物が動き始める時です。節分は、中国の鬼払いの儀式と日本の豆まきの儀式が重なったと言う説もあります。また、恵方巻きは関西から伝わり、七福にちなんで７種類の具が入った巻物を食べるようになったと言われています。活動的な春に向けて、みなさんも栄養をしっかり取っていきましょう！！

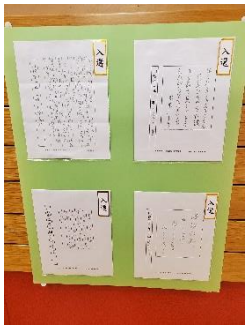
【硬筆コンクール入賞者】　☆1月28日(金)～2月10日(木)紀伊國屋書店で展示されました！

［※紀伊國屋書店ニューヨーク店　ブライアントパーク付近 1073 6th Ave, New York, NY 10018］

入賞 ・冬休み中に取り組んだ入賞４２名作品の展示の様子です。

















【ＬＩ校　活動場面】　1、２月　（2月26日号「週間NY生活」にも関連記事が、掲載されています。）

＜キリバス講演会＞　～楽しく　わかりやすく　大切なことを教えていただきました～

◇２月１２日（土）オンラインで一般社団法人日本キリバス協会代表理事　ケンタロ・オノ氏による出前授業「キリバス共和国セミナー」が行われました。対象は、ＬＩ校の初等部の児童、先生方、そして、希望する保護者、合わせて約１３０名が参加しました。キリバスの高校に入学し、キリバス国籍を選んだこと、キリバスの国の人たちの素晴らしさなど、日本とアメリカとキリバスの関係も交えてお話しいただきました。また、温暖化で海面が上昇し、今までになかった海水の流入、それにより木々が枯れてしまうこと、土のないキリバスに作物栽培の方法を教えてくれる国際協力があること、ＳＤＧ's（持続可能な開発目標）に関係するフードロス、地産地消についても教えていただきました。ケンタロ・オノ氏は、子ども達からの質問にていねいに答えていただいた後、あたり前の今の生活を大事に思い、しっかりと学習をして疑問に思うことを追求すること、大人に本気で相談すること、地球にやさしくできることを実行すれば必ず地球は応えてくれるなど、これからの生き方についてメッセージを残しました。「今をありがたいと思って学校生活を過ごしてください！」＝ケンタロ・オノ 様! 素晴らしいご講演を本当にありがとうございました！！



＜映画感想文コンクール＞　映画から学んだ　～　人を信じること、きっとだれかとつながる日　～





・今年度過去最多の応募総数の中、ＬＩ校が優秀団体賞を獲得しました。最優秀賞６年金太悟君、４年ダベンポートりりあさん、優秀賞６年劉恵理那さん、５年川上聖苗さん、４年西阪理奈さんが受賞されました。素晴らしい作品が評価されて本当によかったです。

＜クロスオーバー授業＞　～　記者体験、エピペンってなんですか？、リズムに合わせてダンス！　～

◇２月５（土）にＬＩ校中等部合同の授業が催されました。日頃教わっていない先生とのふれあい授業で、各先生方の仕事や得意分野について話しを聞くことができた有意義な取組でした。学んだことを生かすストーリー仕立てでした。

＜出演＞

<u>中学部先生方３人</u>

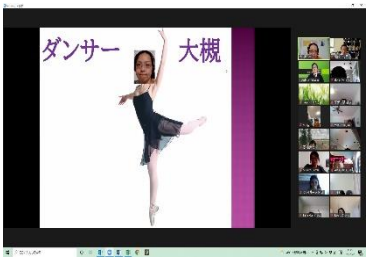
・武末先生
・カーター先生
・大槻先生

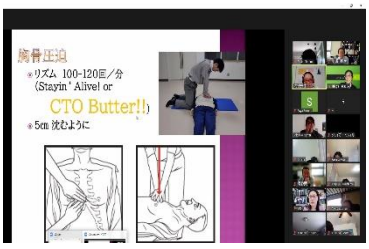
楽しくためになる企画に感謝します。











【W校・ＬＩ校　合同活動場面】　２月

＜ふれあい天文学＞

◇2月１９日（土）オンラインで国立天文台　林　佐絵子氏による「ふれあい天文学」が、昨年に続き行なわ「れました。午前中は、両校の初等部高学年対象、午後は、両校の中高等部対象に講演していただきました。W校は、教室のスクリーンから、ＬＩ校は、各家庭から合計約２４０名が参加しました。恒星、惑星、衛星など理科で習う話しから、月と太陽の違い、銀河への距離（地球９９３京個分）のお話しなど考えさせられる話題もありました。アメリカでは、４月にARTEMIS計画が始まり、まず、スヌーピーが宇宙服を着て月にいく、次人間が行き、建物を建てる、真に「かぐや姫」計画だと教えていただきました。宇宙の旅の動画や有名な宇宙を扱う映画の紹介もありました。林様は、大きな天体望遠鏡を作っているパサデナから講演をされていて、次に有名なすばる望遠鏡について、その鏡がニューヨーク生まれであること、日本の研磨（磨く技術）が認められ協力していること、世界の３大スーパー望遠鏡は、世界の技術が結集して作られていると述べていました。中高等部向けに「天文や宇宙に関する専門職、職場」を紹介していただきました。ありがとうございました！



＜児童生徒からの質問＞・星の数は何個？・宇宙のはては何？
・星の中はどうなっている？・なぜ星は丸いの？・なぜ大天文台の鏡は６角形なのか？・宇宙服なしで住める星はあるのか？
・なぜ、スヌーピーがいるのですか？・火星に行けないのはなぜ？
・太陽はリサイクルされるのですか？・他の惑星に住むのに水や空気以外何が必要？・何年後に移住できるか？・水のある惑星はあるのか？・天文学の道に行くには勉強は物理必要ですか？





